

一般質問



子どもたちの 姿勢・体力・生活習慣が心配



日本共産党湖南市議員団 ● 松井 けい子 議員

問 児童・生徒の生活習慣病対策は。

答 適度な睡眠や朝食の摂取、規則正しい食習慣の重要性の学習をすすめ、保護者への啓発は、保健だよりや給食、だよりを発行し、健康保持・増進を伝えています。

問 姿勢が悪い事による健康面、学習面、精神面への影響は。

答 健康教育、体力向上のための姿勢教育を重視し、腰骨を立て背筋を伸ばして座る「立腰」を勧めています。

学童保育所の今後の運営や課題について

問 子どもの放課後の生活保障と課題は。

答 学童保育所以外の放課後の居場所について、子ども・子育て支援事業計画第2次計画策定で検討します。

問 支援単位の増える学童保育所は。

答 小学校施設を活用し、菩提寺北と三雲東学童保育所の支援単位を増やします。

問 保護者会の会計など負担が大きい点は。

答 引き続き、学童保育が指定管理者制度に相応しいかも含め、運営を法人などに移行できないか検討します。

石部地先のほ場整備は

答 効率的な生産促進を図るため、地域内農家の生産組織の構築が進めば、ほ場整備事業など耕地環境整備も必要とされ、全ての耕地権利者の合意形成があれば、情報提供や関係機関などの協議をすすめます。



床が傾き、ビー玉が転がる学童保育所の台所



500億円以上の国体予算は見直しを



日本共産党湖南市議員団 ● 立入 善治 議員

問 県は国体に500億円以上つぎ込むとしていた。その一方で毎年約100億円が不足、国体基本方針に立ち返り「既存施設の活用」による国体経費の大幅な削減を行うよう滋賀県に働きかけるべきではないか。

市長 市長会としても二順目国体の財政規模に大きな危惧を持っており、事業の見直し、透明性を持つことを県に要望してきました。

問 県は平成31年から・福祉・農業など582項目を削ろうとしています。湖南市への影響については。

答 自治振興交付金の減額が影響を受けます。その他の影響を受ける事業については、減額しないことを県に申し入れたい。

問 確認されている自生地内のウツクシマツ

は何本ありますか。

答 自生地内には143本が育成している。

問 台風で倒木したウツクシマツの対応はどのうしましたか。

答 倒木したウツクシマツの根が残っていたことから、生えつく可能性があるのならばと植え替えをしました。

問 ウツクシマツの保護育成問題での市の責任はどの部にありますか。

答 教育部、建設経済部の4課があたり、副市長を責任者に対応します。

問 給食センターの蒸気漏れ事故以後、改善は図られているのか。

答 センター移行後、財政面で好転したのですか。

答 事故後、管路内のメンテナンス、ストレーナの清掃など実施。概算で1470万円の減額となっています。